

令和2年(2020年)10月 花き部 主要品目の市況

	種類	品名	市況の概要	2020年10月 数 量	2020年10月 平均単価 (円)	前年同月比 数 量	前年同月比 平均単価
1	切花	キク	愛知県・長崎県が主要産地です。若干前進傾向の出荷となり、入荷量は減少しました。平均単価はやや安く推移しました。	795,939	60	89%	96%
2		バラ	ケニア・愛知県・岡山県が主要産地です。国産物は天候不順の影響で作柄が悪く、入荷量はかなり減少しました。平均単価は前年並みで推移しました。	96,599	83	60%	102%
3		カーネーション	コロンビア・長野県・北海道が主要産地です。国産物の入荷は減少しましたが、輸入物の順調な入荷により、入荷量はやや増加しました。平均単価は前年並みで推移しました。	407,699	47	105%	98%
4		かすみ草	福島県、熊本県が主要産地です。産地の入れ替え時期により、入荷量は減少しました。平均単価はやや高く推移しました。	29,345	112	83%	106%
5							
6	鉢物	カニ葉サボテン	埼玉県・岐阜県が主要産地です。天候不順の影響により、入荷量は大幅に減少しました。平均単価はかなり高く推移しました。	273	388	30%	134%
7							
8							

【増減基準】

- ①並み、横ばい：(＋)0～2%
- ②やや増加(減少)：(＋)3～10%
- ③増加(減少)：(＋)11～20%
- ④かなり増加(減少)：(＋)21～50%
- ⑤大幅に増加(減少)：(＋)51%以上